

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
Ⅲ-10	安心子育てに向けた普及啓発事業	新規	平成22年度	保健福祉サービス課

1 事業概要

事業実施主体	NPO法人 Triple P Japan		対象者	区民、医療関係者（医師、看護師、助産師、地域連携ワーカー等、行政職員（保健分野、保育分野、教育分野）	<input type="checkbox"/> 当初予定事業 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急対応事業
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他（ ）		関連事業局・事業内容		
目的及び内容	小児の発達支援や虐待の予防活動について研究している小児科医を講師に迎え、講演会を実施することで、関係機関職員の意識向上を図り、連携のもと児童虐待の未然防止や重症化防止を図る支援ネットワークを強化する。また、子どもの成長発達の理解を深めることにより、児童虐待の未然防止が図れるような地域づくりにつなげる。				
予算額	292,000 (円)	決算額	291,124 (円)	不用額※	876 (円)
※不用の理由					
結果・成果	<p>【事業実施状況・成果物などの写真等】</p>  <p>講演会の様子</p>		<p>3月10日午後6時30分～午後8時に中原市民館にて、和歌山県立医科大学保健看護学部柳川俊彦教授による、「子どもの発達と虐待」～支援が必要な子どもと家族のための地域連携～をテーマに講演会を実施した。参加者は子育て支援に関わる多様な職種、地域の子育て支援者と子育て世代と幅広い対象の参加があり、児童虐待の未然防止や重症化防止を図る支援ネットワークの強化につながった。</p> <p>参加者：関係機関（医師、保健師、助産師、看護師、栄養士、保育士、小学校教諭、児童養護施設職員、歯科助手、ベビーシッター、事務職、社会福祉協議会職員）地域の子育て支援者（民生委員、主任児童委員、子育てサロンボランティア、地域子育て支援センター）子育て中の区民</p>		
			実施時期 (開催日/回数等)	平成23年3月10日 /1回	参加人数等 約80名

2 事業評価

評価の結果と理由（緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること）

児童に関する相談が複雑化、多様化している中で、児童虐待相談、通告件数は増加傾向にあり、子ども支援に関わる各機関がネットワークの強化が必要である。また、区民全体の児童虐待に関する認識を深めるなど、多様な子育て支援、虐待の早期発見、早期対応のための環境整備を図る必要がある。武蔵小杉再開発による大規模マンション完成に伴い、大幅な人口増加、特に子育て世代の転入による、子育て支援へのニーズ・対応件数が増加している。これに対し、地域の連携を旨とした当講演会の実施は、区民ニーズを捉えた、緊急で積極的な事業実施として一定の成果を挙げられたと考える。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 終了する		

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

子育てに関する事業は中原区では大きな意義があるので、今後も様々な形で取組を続けてもらいたい。

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
IV-1	区民の手で花いっぱい中原事業	継続	平成21年度	地域振興課

### 1 事業概要

事業実施主体	花クラブ実行委員会		対象者	区 民		<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他( )		関連事業局・事業内容				
目的及び内容	公募した区民により組織された花クラブ実行委員会が、花による潤いのまちづくりのため、公用地である武蔵小杉周辺、中原図書館、中原区役所正面、中原区役所周辺、武蔵中原駅周辺の5箇所に年2回の植栽とロワの管理作業を行う。 また、年2回一般参加者を募集し中原区役所花壇で行う花植体験では、花植えの体験だけでなく地域企業から提供されたリサイクル肥料を渡し、家庭で環境について考えるきっかけづくりも創出している。						
予算額	1,932,000 (円)	決算額	1,262,372 (円)	不用額※	669,628 (円)		
※不用の理由	各委員の尽力により、植栽のための花を安価に購入することができたため。						
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】 		水遣りや花柄摘みなど日々地道な努力を行っており、植栽作業において花壇のデザイン等に工夫を凝らしており、通行する区民に安らぎと憩いの空間を提供し続けている。また、花によるまちなかのイメージ向上にもつながっている。 平成22年度は、アシストクラブとの連携による花植体験を試行的に行い、地元で活躍する川崎フロンターレを応援するため、フロンターレのデザインを区役所花壇に採用した。				
	花植体験の当日の様子		実施時期 (開催日/回数等)	通年	参加人数等	花植体験6月 28人 11月 20人	

### 2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) 公募で集まった区民が、公用地に出向いて維持管理を行い、植栽作業で工夫を凝らすなどして、花による潤いのまちづくりを推進することができた。通行する区民からもまちを花で彩ることはいいことであるとの声も多くいただいております。区民に安らぎを与え憩える場所づくりが提供できている。 また、年2回の区役所花壇の花植体験では、日頃からの維持管理作業での知識を活かし講師役を担う事により、知識のフィードバックや一般参加者との交流も深めることができ、花によるまちづくりだけでなく区民との触れ合いの機会を創出することもできている。
---

### 3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	今後とも、区民に安らぎと憩いの空間を提供し、まちに潤いを与え続ける植栽や花植体験などを継続的に行っていくことは大事だと考える。また、他の事業との連携を強化するとともに、花植講座等も検討し、区民の参加を促していく。	B

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

#### ※ 区民会議からの主な意見


まちなかに花があることで安らぎを感じることができる。まちのイメージ向上にも役立っている。
--

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
IV-2	中原区STOP! ヒートアイランド事業	継続	平成21年度	企画課

1 事業概要

事業実施主体	中原区役所	対象者	区民	■当初予定事業 □緊急対応事業		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 ■一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他( )	関連事業局 ・事業内容	環境局・建設緑政局			
目的及び内容	<p>中原区はヒートアイランド現象などにより、市内でも夏季の気温が一番高い。地球温暖化防止に向けた取り組みを、広く区民に啓発し区民意識の向上を図ると共に、区民との協働を進め、地域における環境問題対策を進める。その際、普及啓発物品としてエコカップ、エコバックを作成することにより、さらなる環境への取り組み意識の向上や事業への参加促進へつなげる。</p> <p>●中原区エコカフェ&amp;環境“楽習会” ●緑のカーテン事業 ●打ち水大作戦 ●環境ミーティング ●環境バスツアーの実施</p>					
予算額	4,900,000(円)	決算額	4,897,887(円)	不用額※ 2,113(円)		
※不用の理由						
結果・成果	<p>【事業実施状況・成果物などの写真等】</p>  <p>エコライフスタイル集 「ロージーちゃんと地球にやさしい生活」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「中原区エコカフェ&amp;環境“楽習会”」：オープンカフェによる環境啓発活動。年7回実施（5～11月）</li> <li>●「緑のカーテン事業」：ゴーヤーによるカーテン栽培、種の配布、ゴーヤーの試食会・相談会（4～9月）</li> <li>●「打ち水大作戦」：物品の貸出、打ち水の5会場で実施（7～8月）</li> <li>●「区民環境ミーティング」：区役所で100人ワークショップの実施（11月28日）</li> <li>●「中原区環境バスツアー」：市内の事業所の見学（8月3日）</li> <li>●環境事業の集大成として、エコライフスタイル集「ロージーちゃんと地球にやさしい生活」発行</li> <li>●エコカップ 1,000個、エコバック 1,200個作成し、配布した。残りについては引き続き普及啓発のため配布していく。</li> </ul>	実施時期 (開催日/回数等)	通年	参加 人数等	—

2 事業評価

<p>評価の結果と理由（緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること）</p> <p>気軽に環境問題を考えるきっかけとして、「中原区エコカフェ&amp;環境“楽習会”」を企画・実施し、累計2,400名の参加者があり、多くの区民に環境について考えるきっかけづくりができた。「緑のカーテン事業」では、“みんなで広げようゴーヤーの輪”キャンペーンを実施し、394名の区民参加があり、着実に緑のカーテンの普及に貢献した。</p> <p>また、区民100人が参加し行った環境ミーティングでは、一人ひとりが行っている環境対策について話し合いを行い、環境イベントで回収したアンケートを利用し、環境啓発活動の成果としてエコライフスタイル集「ロージーちゃんと地球にやさしい生活」を制作、配布した。エコカップ、エコバックについては平成23年度中に残りを配布する予定である。</p>
---

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	<p>より多くの区民が参加しやすいような、仕組みづくり、場の提供などを検討の上、継続して実施する。</p>	A

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見


<p>環境について考えるきっかけづくりに役立っている。自分で気付かないことに気付くことができる。</p>
--

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
VI-1	中原区民総ぐるみスポーツ大会	継続	昭和50年度	地域振興課

1 事業概要

事業実施主体	中原区民総ぐるみスポーツ大会実施委員会	対象者	区内在住の小学生男女及び成年女性	■当初予定事業 □緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他（ ）	関連事業局・事業内容	なし		
目的及び内容	<p>区民とのパートナーシップで、誰もが参加できるスポーツ大会を実施することにより、区民相互の親睦を深めるとともに健康で明るく住みやすいまちづくりを推進する。</p> <p>等々力緑地催し物広場において、中原区内の小学生男子・女子、成年女性の3部門のドッジボール大会と自由参加制のスポーツラリーを開催。スポーツラリーは3種目を用意し、ドッジボールに参加しない小学生でも自由に参加できるようにしている。</p>				
予算額	750,000(円)	決算額	750,000(円)	不用額※	0(円)
※不用の理由					
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】				
			<p>大会では、子供から大人までドッジボールやスポーツラリーを通じて交流を深めることができた。また、運営を行なっている諸団体（町内会・子ども会・青少年指導員会・体育指導委員会等の方々）同士の交流も深めることができ、親睦にもつながった。</p> <p>大会に参加したチームからも、また参加したいとの声が多く寄せられた。</p>		
	実施時期 (開催日/回数等)	平成22年10月 開催(年1回開催)	参加 人数等	約1000名 (スポーツラリー含)	

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)
<p>本大会は昭和50年から続いている歴史のある大会であり、毎年約1,000名の区民が参加するイベントとなっている。区民の参加意欲も高く、健康増進ならびに区民相互の親睦を深めることにもつながっている点が評価できる。</p> <p>また、業務委託先である中原区民総ぐるみスポーツ大会実施委員会は、町内会・子ども会・青少年指導員会・体育指導委員会等の地元各種団体が構成される団体であり、基本的にはボランティアのため人件費等がほとんどかからず、廉価で大会が運営できている点も評価できる。</p>

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	<p>スポーツラリーには引き続き法政トマホークスなど地域スポーツ資源を活用し、地域に密着した大会とする。運営については、町内会・子ども会・青少年指導員会・体育指導委員会等の協力を得ながら行っており、今後も同様に協力を得ながら効率的に運営を行う。</p>	B

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

<p>イベントの周知に引き続き取り組み、盛り上げていてもらいたい。</p>
---------------------------------------

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
VI-2	中原区体育及びスポーツ振興事業 (区長杯贈呈事業)	継続	平成2年度	地域振興課

1 事業概要

事業実施主体	中原区役所	対象者	特定の地区に偏らず、区全体で楽しめるスポーツレクリエーションを行なう団体		<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )	関連事業局・事業内容			
目的及び内容	区民の健康増進と相互の親睦を深めるとともに、スポーツの振興発展を目指し、明るく住み良いまちづくりの推進を図ると認められる行事に対し、中原区長杯として相応しい区長杯を製作・贈呈している。				
予算額	270,000 (円)	決算額	241,395 (円)	不用額※	28,605 (円)
※不用の理由	各賞の単価を下げたため。				
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】				
			平成22年度は、計18のスポーツ大会に26個の区長杯を贈呈した。区長杯製作・配布事業は事業開始から20年が経過し、区民にも浸透してきている。団体からは、区長杯を贈呈したことによってより一層大会が盛り上がったとの声を数多くいただいた。		
	実施時期 (開催日/回数等)	通年 (年約20回)	参加 人数等	—	

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)  区長杯を配布した一部の団体では、トロフィーを毎年再活用して持ち回り制にするなどの工夫がある。これにより多くの団体に区長杯を贈呈できるようになった。また、1個あたりの単価を下げるなどして効率的に作成・配布している。 区長杯を贈呈したスポーツ大会などでは、区民相互の親睦を深めるとともに大会の活性化を促進することができたことから、おおむね目標は達成できた。 区内の特定の地域だけではなく、区全体の大会に対して区長杯を贈呈することで、区長杯事業の目的が地域に浸透してきている。
--

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	区長杯は、特定の地域におけるスポーツレクリエーション行事に贈呈するのではなく、区全域における行事に贈呈している。区長杯を贈呈することにより各スポーツ行事を活性化することができ、区長杯に対するニーズは高い。今後も新規に区長杯の贈呈を依頼してくる団体も考えられるので、その際はトロフィーの単価を下げるなどして対応していく。	B

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

スポーツだけではなく、他分野の活動を顕彰することを検討してもよいのではないか。
---